

【プレスリリース】

名勝及び天然記念物「長瀬」指定100周年記念ロゴマーク発表について

名勝及び天然記念物「長瀬」が、指定されてから令和6年12月9日に100周年を迎えます。そこで、名勝及び天然記念物「長瀬」指定100周年記念事業実行委員会では、令和6年度を「100周年記念年間」として、各種の記念事業を実施することとしています。

第一弾として下記のとおり、ロゴマークを制定しました。

このロゴマークは、応募総数142件の中から名勝及び天然記念物「長瀬」指定100周年記念事業実行委員会にて審査し決定いたしました。

デザインされたのは、有限会社グリフの工藤規雄さん（東京都）です。



名勝及び天然記念物 「長瀬」指定100周年

名勝及び天然記念物「長瀬」の中心であります「岩畳」をイメージしたデザインです。岩畳と長瀬の山々の間を荒川が流れ、川には長瀬名物の「川下り」また山には桜・もみじがちらりばめられています。

デザイン)

有限会社グリフ 工藤規雄さん（東京都）

※名勝及び天然記念物「長瀬」とは

荒川沿いの旧親鼻橋付近から旧高砂橋付近に至る約4Kmの区間は、大正13年（1924年）12月9日に、「長瀬」の名称で国の名勝及び天然記念物に指定されました。

この件に関する問い合わせ先)

名勝及び天然記念物「長瀬」指定100周年記念事業実行委員会 事務局

〔(一社)長瀬町観光協会内〕担当：田島

電話：0494-66-3311 mail：100@nagatoro.gr.jp